

第四章 資料

〈全日制・定時制〉

- ・旧教職員一覽
- ・現教職員一覽
- ・卒業担任一覽
- ・卒業生数

〈同窓会〉

- ・同窓会歴代三役一覽
- ・同窓会会則

校舎平面図・配置図

卒業担任一覧 (全日制)

	平成 23 年度	平成 24 年度	平成 25 年度	平成 26 年度	平成 27 年度	平成 28 年度
	2011	2012	2013	2014	2015	2016
工業化学科	安藤 卓也	野田 春男	嶋田 章宏	浦木 美佳	庄司 淳	中川 均
建築科	菅野 美樹	河合 亮一	堂向 達也	高島 浩	前野 潤	浦田 麻衣
土木科	原 拓也	井内 啓人	野口 隆	佐藤 靖尚	伊藤 智教	江刺 英男
電気科	佐藤 佳人	松本 和雄	業天真由美	藤田 朋軌	小原 茂	中山 憲昭
情報技術科	野村 晃司	大西 一郎	櫻井 和禎	小川 雅和	梶本 哲史	磯島 巧
電子機械科	岡崎 一	石田 雄悟	黒瀬 悟	関村 康則	酒井 清一	白鳥 広二
自動車科	江刺 英男	小原 弘司	小池 圭太	平間 慎理	新井 晃	坂 恵子
	平成 29 年度	平成 30 年度	平成 31 年度	令和 2 年度	令和 3 年度	
	2017	2018	2019	2020	2021	
工業化学科	畠山いずみ	久澤 幸栄	篠塚 泰志	安藤 卓也	浦木 美佳	
建築科	野村 晃司	堂向 達也	宮崎 一範	長谷川哲哉	野村 晃司	
土木科	野口 隆	井内 啓人	林 潤一	黒川 朋寛	堀澤 秀之	
電気科	業天真由美	岩岡 勝人	福澤 等	原 拓也	川崎 尚子	
情報技術科	下村 幸広	小檜山 淳	佐藤 暢紀	多奈田紘希	坂口 学治	
電子機械科	岸 美千代	黒瀬 悟	堂腰 順一	上村 健太	千葉 智弘	
自動車科	小池 圭太	山本 永	小原 弘司	—	—	

卒業生数 (全日制)

回	旧制	1～5	6～10	11～15	16～20	21～25	26～30	31～35	36～40	41～45	46～50	51～55
年	18～25	24～28	29～33	34～38	39～43	44～48	49～53	54～58	59～63	平元～平5	平6～平10	平11～平15
工業化学	215	190	177	194	208 (2)	196 (4)	188 (4)	191 (9)	192 (8)	192 (20)	187 (38)	188 (47)
建築	222	203	201 (1)	205 (5)	214 (11)	190 (5)	182 (8)	186 (8)	184 (9)	191 (39)	193 (67)	190 (51)
土木	252	272	302	383	409	392	385 (2)	390 (4)	388	386 (2)	195 (9)	191 (4)
電気			363	402 (2)	199	187	187	194	199	196 (1)	195 (5)	197 (2)
電子・ 情報技術					194 (1)	191	176	189	197	195 (8)	195 (13)	185 (13)
機械・ 電子機械				237	410	374	377	382	383	393 (5)	398 (5)	390 (6)
自動車				123	209	190	191	179 (1)	190	186 (1)	192 (6)	182 (5)
計	689 0	665 0	1,043 (1)	1,544 (7)	1,843 (14)	1,720 (9)	1,686 (14)	1,711 (22)	1,733 (18)	1,739 (80)	1,555 (144)	1,523 (128)
回	56～60	61～65	66	67	68	69	70	71	72	73	74	計
年	平16～平20	平21～平25	平26	平27	平28	平29	平30	令元	令2	令3	令4	
工業化学	196 (23)	192 (21)	39 (8)	38 (8)	40 (5)	39 (7)	39 (5)	38 (9)	40 (6)	37 (15)	37 (5)	3,053 (244)
建築	195 (22)	193 (21)	39 (7)	38 (3)	39 (4)	37 (6)	39 (5)	36 (9)	39 (8)	33 (11)	40 (10)	3,089 (310)
土木	195 (1)	196 (2)	37	39	39 (1)	38 (2)	39 (0)	40 (1)	39 (3)	39 (6)	39 (3)	4,685 (40)
電気	195	198 (2)	40	40 (1)	39	40	40 (0)	40	37	39 (1)	40 (2)	3,067 (22)
電子・ 情報技術	197 (15)	195 (17)	38	38 (2)	40 (3)	40 (6)	40 (4)	40 (4)	38 (2)	40 (5)	39 (6)	2,267 (99)
機械・ 電子機械	197	196 (1)	39 (1)	40 (1)	40 (1)	40 (1)	38 (1)	39 (1)	38 (2)	38 (2)	38 (4)	4,087 (29)
自動車	194 (1)	197	38	37	39	37 (2)	40 (2)	38 (1)	40 (3)			2,302 (22)
計	1,369 (62)	1,367 (64)	270 (16)	270 (14)	276 (14)	271 (24)	275 (17)	271 (24)	271 (24)	226 (40)	233 (30)	22,550 (766)

卒業生数は旧制を含む()は女子・内数

卒業担任一覧（定時制）

科	卒業年度	平成 23 年度	平成 24 年度	平成 25 年度	平成 26 年度	平成 27 年度	平成 28 年度
		2011	2012	2013	2014	2015	2016
電 気 科		濱手 洋明	東 健太郎	小出 良子	永井 均	河村 浩	今泉 幸喜
建 築 科		見延 三男	高須 勲	松井 里枝	辻岡竜太郎	佐藤 有紀	関野 茂之
土 木 科		白鳥貴久雄	新保 敦	三好 浩一	水野 達也	森谷 茂	三好 浩一

科	卒業年度	平成 29 年度	平成 30 年度	平成 31 年度	令和 2 年度	令和 3 年度
		2017	2018	2019	2020	2021
電 気 科		濱手 洋明	鈴木 博和	濱手 洋明	江崎 恵子	坂本 壮宏
建築・土木科		名古屋大輔	川口真友子	山本 健	高須 勲	三好 浩一

卒業生数（定時制）

科	卒業年度	旧制 昭20~25	23~27	28~32	33~37	38~42	43~47	48~52	53~57	58~62	63 ~平4	平5~9	平10 ~14
	電 気 科						137	154	130	97	83	78 (2)	61
建 築 科		110	83	157	158	173 (2)	155 (2)	155 (2)	104 (1)	66 (1)	58 (2)	46	41 (7)
土 木 科		92	76	168	154	155	156	110	57	63	53	32	35 (2)
計		202	159	325	312	465 (2)	465 (2)	395 (2)	258 (1)	212 (1)	189 (4)	139	118 (11)
累 計		202	361	686	998	1463 (2)	1928 (4)	2323 (6)	2581 (7)	2793 (8)	2982 (12)	3121 (12)	3239 (23)

科	卒業年度	平15 ~19	平20 ~24	平25	平26	平27	平28	平29	平30	平31	令和2	令和3	計
	電 気 科		63 (6)	68 (4)	16 (1)	7 (1)	10 (2)	11	10	2	7	7 (1)	7
建 築 科		51 (2)	37 (8)	9 (4)	4	7 (2)	8 (3)						1422 (36)
土 木 科		32 (8)	20	1	2	4 (1)	4 (1)						1214 (12)
建築・土木科								7 (1)	12 (1)	7 (1)	4	9	39 (3)
計		146 (16)	125 (12)	26 (5)	13 (1)	21 (5)	23 (4)	17 (1)	14 (1)	14 (1)	11 (1)	16	3665 (70)
累 計		3385 (39)	3510 (51)	3536 (56)	3549 (57)	3570 (62)	3593 (66)	3610 (67)	3624 (68)	3638 (69)	3649 (70)	3665 (70)	

卒業生数は旧制を含む。()内は女子の内数

同窓会 歴代三役一覽

年 度	平成 23 年度	平成 24 年度	平成 25 年度	平成 26 年度	平成 27 年度	平成 28 年度
顧 問	伊東 尚					
顧 問	川崎 博正	川崎 博正	岡本 義則	岡本 義則	岡本 義則	小幡 圭二
会 長	西山 陽一					
副 会 長	日下 章					
副 会 長	谷口 保	谷口 保	谷口 保	谷口 保	松本 康洋	松本 康洋
副 会 長	山本 博	稲場 勇助	稲場 勇助	稲場 勇助	石田 一彦	石田 一彦
副 会 長	山田 豊司	山本 博	山本 博	山本 博	武田 政則	武田 政則
副 会 長	石田 一彦	石田 一彦	石田 一彦	石田 一彦	小野 和幸	小野 和幸
副 会 長	武田 政則	武田 政則	武田 政則	武田 政則	木口 信正	木口 信正
副 会 長	青野 敏	小野 和幸	小野 和幸	小野 和幸	青野 敏	青野 敏
副 会 長	山下 裕久	木口 信正	木口 信正	木口 信正	畠山 好司	畠山 好司
副 会 長	—	青野 敏	青野 敏	青野 敏	山下 裕久	山下 裕久
副 会 長	—	山下 裕久	山下 裕久	山下 裕久	—	—
幹 事 長	稲場 勇助	米田 信一				
監 査	北原 博	北原 博	北原 博	北原 博	近藤 武史	近藤 武史
監 査	山下 宣隆	近藤 武史	近藤 武史	近藤 武史	辺見 政好	辺見 政好
監 査	近藤 武史	—	—	—	—	—

年 度	平成 29 年度	平成 30 年度	平成 31 年度	令和 2 年度	令和 3 年度	令和 4 年度
顧 問	伊東 尚	伊東 尚	伊東 尚	伊東 尚	伊東 尚	伊東 尚
顧 問	小幡 圭二	太田 潤一	太田 潤一	諸橋 宏明	諸橋 宏明	稲津 誠
会 長	西山 陽一	西山 陽一	西山 陽一	西山 陽一	西山 陽一	西山 陽一
副 会 長	日下 章	日下 章	日下 章	日下 章	日下 章	日下 章
副 会 長	松本 康洋	松本 康洋	松本 康洋	石田 一彦	石田 一彦	石田 一彦
副 会 長	石田 一彦	石田 一彦	石田 一彦	小野 和幸	小野 和幸	小野 和幸
副 会 長	武田 政則	武田 政則	武田 政則	木口 信正	木口 信正	木口 信正
副 会 長	小野 和幸	小野 和幸	小野 和幸	青野 敏	青野 敏	青野 敏
副 会 長	木口 信正	木口 信正	木口 信正	高島 成年	高島 成年	高島 成年
副 会 長	青野 敏	青野 敏	青野 敏	丘島 悦広	丘島 悦広	丘島 悦広
副 会 長	畠山 好司	畠山 好司	畠山 好司	畠山 好司	畠山 好司	畠山 好司
副 会 長	山下 裕久	山下 裕久	山下 裕久	山下 裕久	山下 裕久	山下 裕久
幹 事 長	米田 信一	米田 信一	米田 信一	米田 信一	米田 信一	米田 信一
監 査	近藤 武史	近藤 武史	近藤 武史	近藤 武史	近藤 武史	近藤 武史
監 査	辺見 政好	辺見 政好	辺見 政好	辺見 政好	辺見 政好	辺見 政好

北海道旭川工業高等学校同窓会会則

(昭和 61 年 8 月 15 日一部改正) (昭和 63 年 8 月 14 日一部改正)
 (平成 4 年 9 月 22 日一部改正) (平成 6 年 9 月 22 日一部改正)
 (平成 8 年 11 月 21 日一部改正) (平成 9 年 10 月 30 日一部改正)
 (平成 12 年 10 月 6 日一部改正) (平成 16 年 10 月 8 日一部改正)
 (平成 24 年 10 月 26 日一部改正)

第 1 条 本会は北海道旭川工業高等学校同窓会と称し、事務局を母校敷地内同窓会館『朝日子の館』(あさひこのいえ)に置き、会員多数在住の地方に支部を設けることができる。

第 2 条 本会は会員相互の連絡親睦を図り母校の発展を後援することを目的とする。

第 3 条 本会の会員を次の三種とする。

1. 正会員 (イ) 卒業者
 (ロ) かつて在籍した者で本人の希望で役員会の認めたる者
2. 特別会員現旧職員

第 4 条 本会は次の役員を置く。

- | | | |
|---------|-----|------------------|
| 1. 最高顧問 | 1 名 | 本会に多大なる貢献をされた者 |
| 2. 顧問 | 若干名 | 母校の校長及び本会に貢献された者 |
| 3. 会長 | 1 名 | 会員中より総会において互選する |
| 4. 副会長 | 若干名 | 会員中より総会において互選する |
| 5. 幹事長 | 1 名 | 会員中より総会において互選する |
| 6. 副幹事長 | 若干名 | 会員中より会長が委嘱する |
| 7. 会計監査 | 2 名 | 会員中より総会において互選する |
| 8. 事務局長 | 1 名 | 会員中より会長が委嘱する |
| 9. 常任幹事 | 若干名 | 会員中より会長が委嘱する |
| 10. 会計 | 2 名 | 会員中より会長が委嘱する |

第 5 条 役員任務は次のとおりとする。

1. 最高顧問 役員への諮問に応じる
2. 顧問 会員の諮問に応じる
3. 会長 本会を代表し、会務を処理する
4. 副会長 会長を補佐し、会長事故あるときはその代理をする
5. 幹事長 会務を処理する
6. 副幹事長 幹事長を補佐し、幹事長事故あるときは、その代理をする
7. 会計監査 会計事務を監査する
8. 事務局長 会務全般の事務処理を総括する
9. 常任幹事 重要会務を分掌する
10. 会計 会計事務を管理する

第 6 条 役員任期は 2 年とする。但し再任を妨げない。

第 7 条 本会は第 2 条の目的を達成するため次の事業を行う。

1. 総会の開催

2. 会誌、会報及び会員の名簿等の発行
3. 母校の後援
4. その他必要な会合及び事業とする

第8条 本会の事業を実行する機関として事務局を置く。事務局は事務局長1名、局員若干名で構成し総務部、事業部、会計部、その他必要な部をもって組織する。

第9条 総会は毎年1回定期に開く。ただし、必要のあるときは臨時に開くことができる。

第10条 総会の決議は出席会員の概ね3分の2以上の同意を必要とする。可否同数のときは議長が定める。

第11条 常任幹事会は会長、副会長、幹事長、副幹事長及び常任幹事で組織し、本会の事業に関する計画実施その他諸般の重要事項を協議する。

第12条 正会員は入会金として金1,000円を納付し、会費は入会時に終身会費として金3,600円を納入する。

第13条 本会の経常費は会員並びに基本金の利息によって運営する。

第14条 本会の決算報告は定期総会において行い、報告書は会誌その他に掲載する。

第15条 本会の会計年度は毎年9月1日に始まり、翌年8月31日に終わる。

第16条 本会の会則を改正するときは総会において決議するものとする。但し総会の決議により附記された事項については常任幹事会の決定をもって、総会の決議に代えることができる。

第17条 身分、職業及び住所に移動を生じた者は必ずその旨を本部又は支部に通知するものとする。

第18条 会員が本会の体面を汚す行為があったときは、総会の決議により、除名することができる。尚、この者に入会金及び会費の返済はしない。

第19条 次の内規を持つ。

1. 表彰規定
2. 慶弔規定

同窓会表彰規定

1. この規程は北海道旭川工業高等学校同窓会発展に貢献のあった者を表彰し、もって北海道旭川工業高等学校同窓会の発展に資することを目的とする。

2. 「選考」

役員会が選考基準により選考し、常任幹事会で報告する。

3. 「選考基準」

(1) 一般表彰者

イ. 北海道旭川工業高等学校同窓会役員

(会長・副会長・幹事長・副幹事長・監査・常任幹事)を10年以上つとめた者。

ロ. 北海道旭川工業高等学校同窓会支部長を10年以上つとめた者。

(2) 特別表彰者

イ. 北海道旭川工業高等学校同窓会の発展に著しい貢献をした者。

ロ. 北海道旭川工業高等学校(母校)の発展に著しい貢献をした者。

4. 「表彰方法」

(1) 北海道旭川工業高等学校同窓会長名とする。

(2) 一般表彰者は北海道旭川工業高等学校同窓会役員を退いた時点で表彰する。

(3) 特別表彰者は総会時に表彰する。

(4) 賞は、賞状及び記念品とする。

5. 「付則」

この規程は平成12年9月1日より施行する。この規程は平成24年10月26日より施行する。

同窓会慶弔規定

北海道旭川工業高等学校同窓会の慶弔規程を下記のように定める。

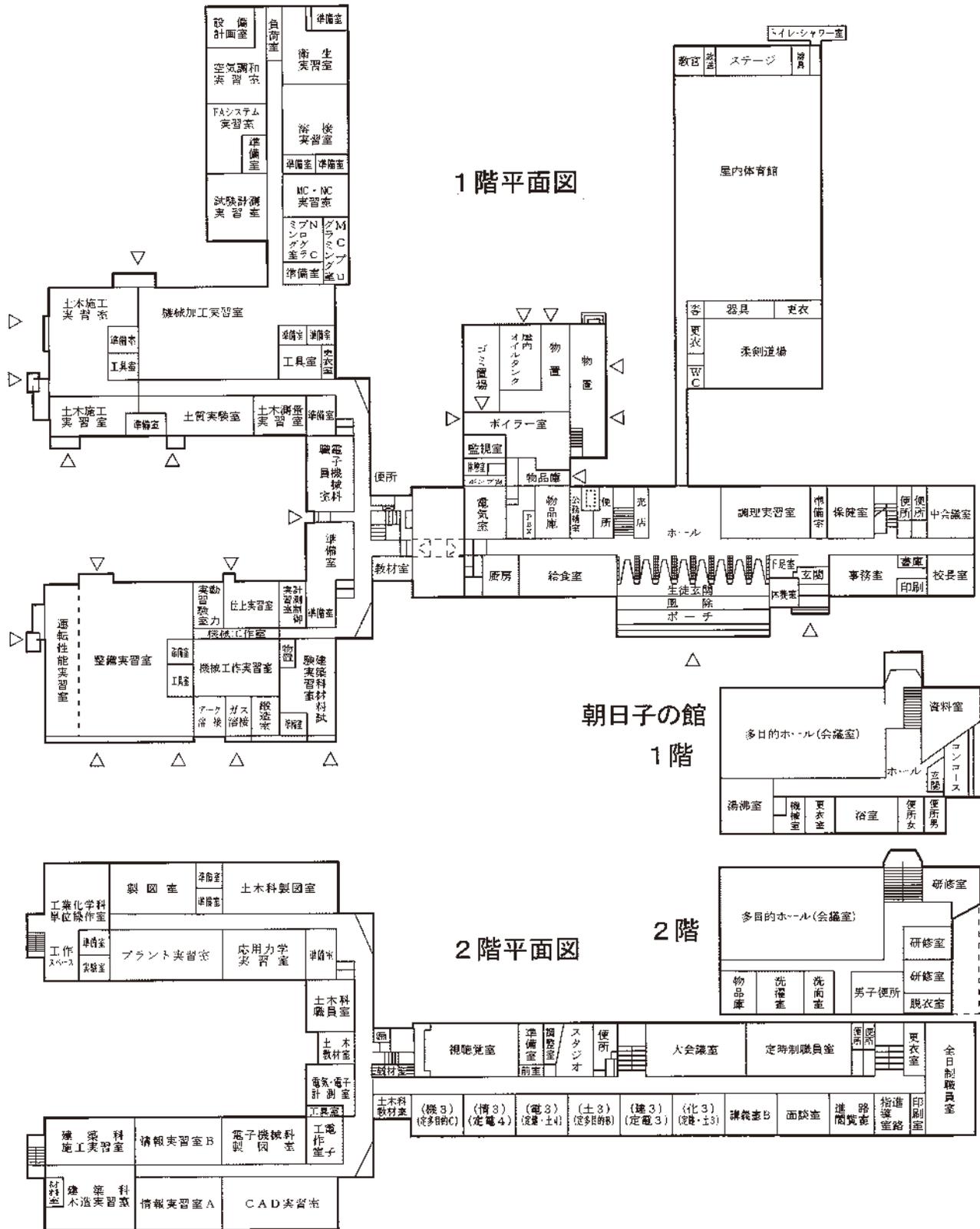
No	項目	金額	備考
①	祝儀	5,000	母校送別会・母校歓迎会
②	役員死亡	10,000	供花、弔電
③	役員経験者死亡	10,000	供花、弔電
④	母校教職員死亡	5,000	供花、弔電
⑤	母校管理職死亡	10,000	供花、弔電
⑥	功労者死亡	10,000	供花、弔電

1. 本会発展に多大な功績のあった者、その他不慮の災害及び特殊な事情を考慮する必要のあるときは、役員会で協議の上、決定する。

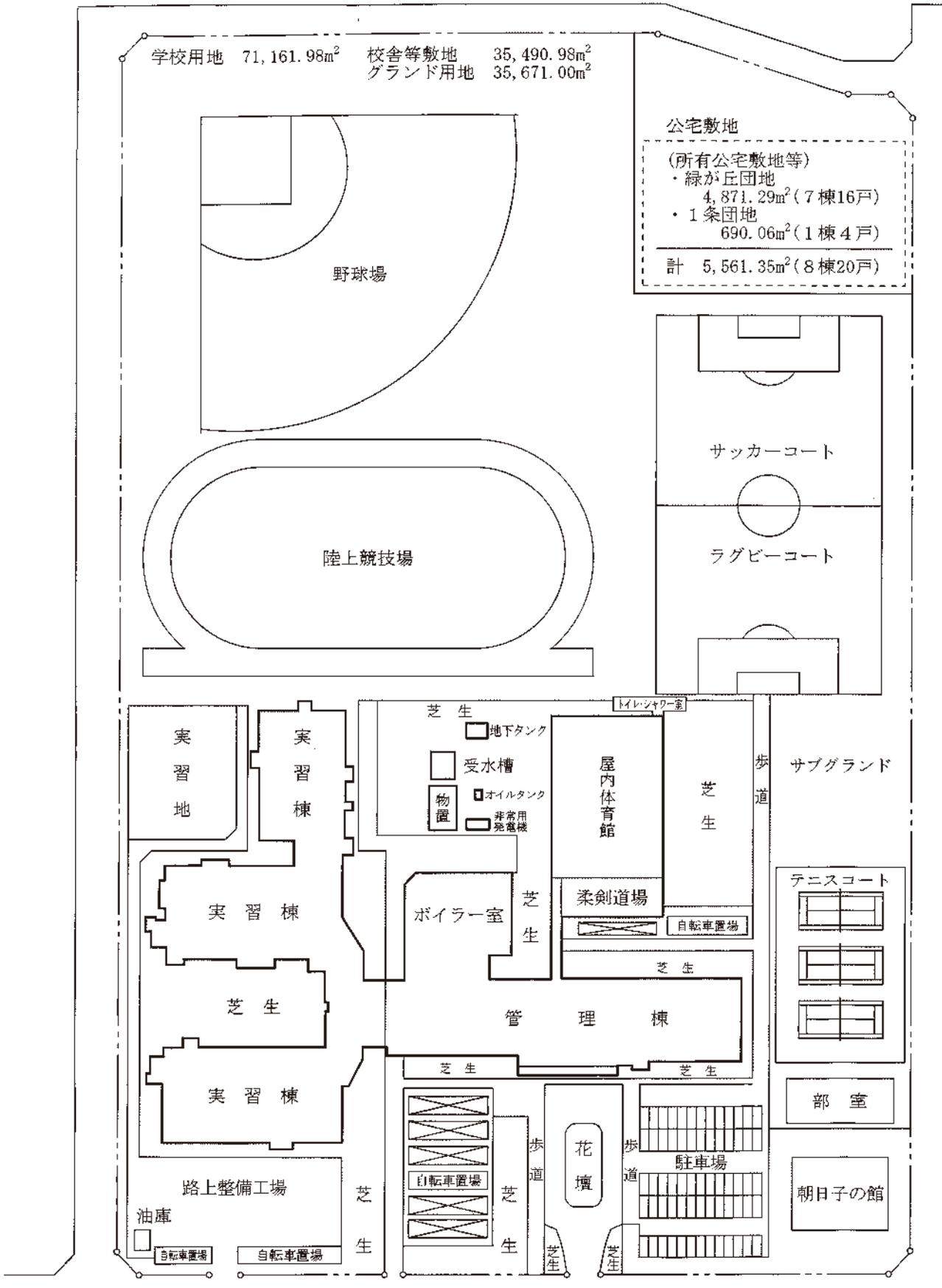
2. 「付則」

この規程は、平成16年10月8日より施行する。この規程は平成24年10月26日より施行する。

◇ 校舎平面図



◆ 配置 図



我が青春の旭工④



第五章 創立八十周年記念事業協賛会

・記念事業協賛会趣意書

・記念事業協賛会会則

・記念事業協賛会役員

北海道旭川工業高等学校
創立八十周年記念事業協賛会

趣 意 書

本校は昭和十六年北海道庁立旭川工業学校として、工業化学、建築、土木の三学科をもって創立されました。戦後は学制の改革に伴って新制の工業高等学校となり、その後定時制課程の併設、及び学科の増設等によって、現在では全日制六学科・十八学級、定時制二学科・八学級という道北の拠点となる工業高等学校に発展しています。この間、世に送り出した卒業生は、二万名を超え道内外の産業界をはじめ各方面で活躍していることはご承知のとおりであります。

これもひとえに地域社会ならびに産業界のご支援と、本校PTA、同窓会員のたゆまぬ努力によるものと日ごろから感謝しているところであります。

本校は昨年、創立八十周年の傘寿を迎え、歴史的節目に当たり、技術革新を目指す職業教育と人間性豊かな全人教育に一層の期待が寄せられているところであります。

ここにおきまして本校に期待を寄せられる有志、PTA、同窓会の方々のご賛同を辱まして、創立八十周年記念事業協賛会を設立いたしました。創立八十周年記念事業として、八十周年記念誌の発行やいくつかの記念事業を計画しております。

つきましては、時節柄大変なことは十分承知しておりますが、未来を担う工業人育成に資するたゆまぬ努力によるものと日ごろから感謝しているところであります。

令和四年八月

北海道旭川工業高等学校創立八十周年記念事業協賛会

- | | | |
|-----|-------|----------------------|
| 会長 | 西山 陽一 | 北海道旭川工業高等学校同窓会 会長 |
| 副会長 | 星 英樹 | 北海道旭川工業高等学校PTA 会長 |
| 副会長 | 小野 和幸 | 北海道旭川工業高等学校同窓会 副会長 |
| 副会長 | 岡本 文宏 | 北海道旭川工業高等学校PTA 副会長 |
| 副会長 | 石田 一彦 | 北海道旭川工業高等学校同窓会 副会長 |
| 副会長 | 青野 敏 | 北海道旭川工業高等学校同窓会 副会長 |
| 副会長 | 島山 好司 | 北海道旭川工業高等学校同窓会 副会長 |
| 副会長 | 平本 信夫 | 北海道旭川工業高等学校同窓会 東京支部長 |
| 副会長 | 上田 政夫 | 北海道旭川工業高等学校同窓会 札幌支部長 |

各 位

協賛会記念事業計画

- 一 創立八十周年記念式典
- 一 八十周年記念誌出版
- 一 朝日子の館の整備
- 一 旧校舎門柱の修復
- 一 学校林の整備・植樹
- 一 慰霊祭

北海道旭川工業高等学校創立80周年記念事業協賛会会則

第1章 総則

(名称および事務局)

第1条

この会は、北海道旭川工業高等学校創立80周年記念事業協賛会(以下「会」という)といい、事務局を旭川工業高等学校内におく。

(目的)

第2条

この会は、創立80周年記念事業に協賛し、これを行うことを目的とする。

(組織)

第3条

この会は、北海道旭川工業高等学校同窓会会員、PTA会員でこの会の主旨に賛同するものおよびその他有志をもって構成する。

第2章 事業

(事業)

第4条

1 この会の目的を達成するために次の事業を行う。

(1) 記念行事

- ア 記念式典
- イ 記念祝賀会
- ウ その他

(2) 記念事業

- ア 記念誌出版
- イ 慰霊祭
- ウ 学校林の整備
- エ 朝日子の館の整備
- オ その他

(業務の分担)

第5条

この会に次の各部・各係をおき、部長、副部長、部員をもって構成し業務を分担する。

- (1) 総務部 庶務、企画、調整、渉外、記録
- (2) 財務部 資金、会計
- (3) 事業部 出版、環境整備
- (4) 行事部 式典、記念諸行事

2 部長、副部長、理事は会長が委嘱する。

第3章 役員

(役員)

第6条

この会に次の役員をおく。

- (1) 会長 1名
- (2) 副会長 若干名
- (3) 統括部長 1名
- (4) 統轄副部長 1名
- (5) 部長 4名
- (6) 各副部長 若干名
- (7) 監査 2名
- (8) 理事 若干名
- (9) 事務局長 1名
- (10) 事務局員 若干名

(顧問および相談役)

第7条

この会に若干名の顧問および相談役をおくことができる。

(役員の仕事)

第8条

役員の仕事は、次のとおりとする。

- (1) 顧問 会の全体を把握する。
- (2) 会長 会を代表し、会務を総括する。
- (3) 副会長 会長を補佐し、会長に事故ある時はこれを代理する。
- (4) 統括部長 会の責任者とし、全体を把握する。
- (5) 統括副部長 統括部長を補佐し、部長に事故ある時はこれを代理する。
- (6) 部長 業務の責任者とし、職務を総括する。
- (7) 各副部長 部長を補佐し、部長に事故ある時はこれを代理する。
- (8) 監査 会務および会計の監査あたる。
- (9) 理事 各部に所属し会の運営にあたる。
- (10) 事務局 長の 会の事務処理を総括する。
- (11) 事務局員 会の事務処理にあたる。

(役員の仕事及び任期)

第9条

この会の役員(会長・副会長・監査)は役員総会で役員の中から選出し、統括部長以下、理事、事務局長及び事務局員は会長が委嘱する。役員の仕事は協賛会設立総会から始まり、事業完了の日までを原則とする。

第4章 会議

(役員総会)

第10条

理事から会務の報告を受け、予算、決算、その他の会の重要事項を決議する機関で、役員をもって構成する。ただし、顧問は必要により招請する。

(理事会)

第11条

会の会務執行に関し、必要な事項を審議する機関で、会長、副会長、統括部長、副統括部長、理事、部長、副部長、事務局長及び事務局員をもって構成する。

(部会)

第12条

部会は必要に応じ、随時開催する。

(事務局会議)

第13条

事務局会議会は必要に応じ、随時開催する。

(会議の招集)

第14条

役員総会、理事会は会長が招集する。部会は各部長が、事務局会議は事務局長が招集する。

第5章 会計

(資金)

第15条

この会の資金は篤志寄付及びその他の収入をもってあてる。

(備付帳簿)

第16条

この会に備える帳簿は次のとおりとする。

- (1) 記録簿
- (2) 会計簿
- (3) 協賛芳名加簿

(細則)

第17条

この会の運営に関する細則は理事会で別に定める。

(付則)

第18条

- (1) この会則は令和3年2月8日から施行する。
- (2) 令和4年5月15日一部改正

創立80周年記念事業協賛会役員

顧問	伊東尚 (同窓会顧問)		
	稲津誠 (校長)		
会長	西山陽一 (同窓会会長)		
副会長	星英樹 (PTA会長)	小野和幸 (同窓会副会長)	
	岡本文宏 (PTA副会長)	石田一彦 (同窓会副会長)	
	青野敏 (同窓会副会長)	畠山好司 (同窓会副会長)	
	平本信夫 (同窓会東京支部長)	上田政夫 (同窓会札幌支部長)	
監査	川辺ひろみ (PTA副会長)	近藤武史 (同窓会監査)	

総務部

部長	小野和幸 (同窓会)		
副部長	山下裕久 (同窓会)	岡本文宏 (PTA)	
理事	川口新 (同窓会)	丹羽英雄 (同窓会)	武田達男 (同窓会)
	菊池隆夫 (同窓会)	吉田百合 (PTA)	堂腰順一 (全日制)
	夕下享洋 (全日制)	相津宏輔 (全日制)	三好浩一 (定時制)
	高須勲 (定時制)		

財務部

部長	石田一彦 (同窓会)		
副部長	星英樹 (PTA)	丘島悦広 (同窓会)	
理事	飯野雅司 (同窓会)	木本春夫 (同窓会)	志摩広文 (同窓会)
	米田修司 (同窓会)	中村美夏 (PTA)	小檜山淳 (全日制)
	浦木美佳 (全日制)		

事業部

部長	畠山好司 (同窓会)		
副部長	高島成年 (同窓会)	岩崎昌治 (PTA)	
理事	佐藤剛 (同窓会)	鴨川泰典 (同窓会)	松尾秀人 (同窓会)
	平田和久 (同窓会)	藤田秀樹 (同窓会)	皆木信治 (同窓会)
	黒川朋寛 (全日制)	宮崎一範 (全日制)	鈴木博和 (定時制)

行事部

部長	青野敏 (同窓会)		
副部長	木口信正 (同窓会)	日下章 (同窓会)	
理事	應矢孝明 (同窓会)	永田理人 (同窓会)	左高美喜也 (同窓会)
	吉田千波 (PTA)	福澤等 (全日制)	上村健太 (全日制)
	森谷茂 (定時制)	関野茂之 (定時制)	

事務局

局長	小野和幸 (統括部長) (同窓会)		
副局長	米田信一 (統括副部長) (同窓会)		
理事	丘島悦広 (同窓会)	近藤武史 (同窓会)	畠山好司 (同窓会)
	志摩広文 (同窓会)	辺見政好 (同窓会)	濱隆雄 (事務長)
	遠藤康浩 (全教頭)	猪股康行 (定教頭)	小池圭太 (全主幹)
	堂腰順一 (全日制)	伊藤智教 (全日制)	笠木元太 (全日制)
	三好浩一 (定時制)		



編集後記

本校創立八十周年を迎えるにあたり、編集委員として記念誌を編む機会に恵まれた。作業を通して旭工設立当時の写真をはじめ、旭工に携わってこられた多くの方々の姿を拝見し、八十年の歴史の重さをひしひしと感じた。この学舎から巣立っていった約二万六千人が朋輩として支え合って時代の先駆者となり、現在の社会を創り支え、私たちはそのおかげでこうして無事に生活できていることを考えると、心からの感謝に絶えない。

この祝なる節目の年に旭工に勤務し、素晴らしき旭工の一ページとして生徒とともに同じ時間を過ごしていることを心より光榮に思う。これまでの十年は、これからの十年の礎となつて、益々旭工の繁榮を支えていくに違いない。コロナ禍や世界情勢の不安定なこの時期にあり、それらをもとめせずたくましくそして伸びやかに成長していく旭工生に感嘆するとともに、心よりエールを送る。

合わせて旭工に関わるすべての方々の更なるご活躍を祈念し、この編の結びとしたい。

編集委員

小池 圭太	宮崎 一範	鈴木 博和
黒川 朋寛	安藤 卓也	井内 啓人
磯島 巧	片岡美智代	業天眞由美
小森佳代子	坂口 学治	篠塚 泰志
中澤 孝弘	西田 貴行	藤井 崇之
前田 幸宏	江崎 恵子	相内 強
渡會 丈人	降旗 孝雄	

創立八十周年記念誌



北海道旭川工業高等学校

発行日 令和四年十月四日

発行者 北海道旭川工業高等学校

創立八十周年記念事業協賛会

旭川市緑が丘東四条二丁目一番二号

電話(〇一六六)六五―四一―一五

編集 創立八十周年記念事業協賛会事業部

印刷 植平印刷株式会社

旭川市九条通七丁目左二号

電話(〇一六六)二六一―〇一六一